

強化型ケーブルプロテクター どこでもケーブル

NETIS登録番号：KT-150011-VE

株式会社こうじばん

〒426-0034 静岡県藤枝市駅前1-15-1-1203

TEL 0120-9797-98 FAX 03-6369-3755

URL https://www.dokodemo.jp/

mail info@dokodemo.jp

[拠点] 大阪倉庫、岐阜倉庫



車両が横切る状況



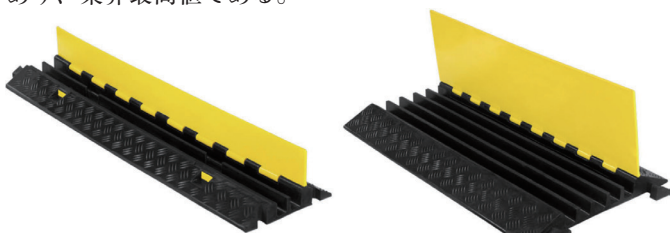
現場出入口

概要

仮設の工事現場や工場内に引き込む各種ケーブルや電線、ホースを車両や歩行者から保護する、耐久性に優れた強化型ケーブルプロテクター。従来は施工現場でコンパネを細工したり、溝を掘って敷鉄板を被せるなどしていたが、本製品に收容するだけで手軽にケーブルを保護でき、工事が不要になる。また、軽量なので移動も容易であり、リユースも可能である。

特長

「本体部分」と「蓋部分」で構成され、本体部分に複数の溝を設け、ケーブルやホースを溝に收容した後、上から蓋で覆う。本体部分は5cmほどの高さがあり、地面やアスファルトの上などに寝かせた状態で設置される。蓋部分は本体部分に対して開閉可能で、黄色に着色されている。耐荷重が50tあり、業界最高値である。



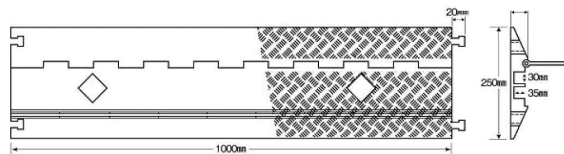
スリム収納タイプ・プロ

ワイド収納タイプ・プロ

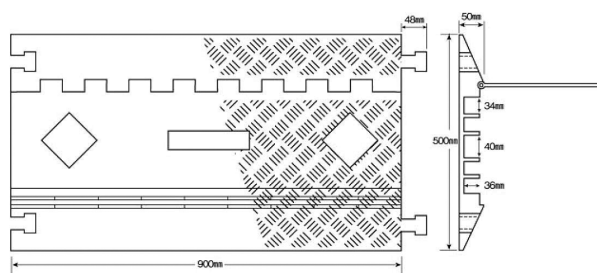


バリアフリースロープ装着状態

どこでもケーブルは、その両端にオス型連結部とメス型連結部とを有しており、重ねるだけで直列状に簡単に連結できる。連結部分は外れにくく、ケーブルやホースの保護状態を持続できる。連結は解除でき、次の現場でもまた利用できる。



スリム収納タイプ・プロ



ワイド収納タイプ・プロ

表面が目立つ黄色であることから優れた可視性があり、車両や作業員の注意を喚起する。約5cmの厚さを持つことで、横切ろうとする車両に対し徐行を促す「減速帯」としての効果も果たし、現場の安全を守る。コーナピースにより曲がり部分も自在である。バリアフリースロープを既存のどこでもケーブルに装着すると、車椅子や台車の進行もスムーズになる。

国内外で多数の実績がある。工事現場や工場敷地内のケーブル保護のみならず、水道管入れ替え工事やガス管保護をはじめ、オリンピックや万博などのイベントでも使われている。

製品仕様

- ・收容するケーブルの太さや数により、異なったサイズの中から選択可能。
- ・高密度ポリウレタンのバージン材を採用し、軽量化と高い耐久性を実現。

その他

- ・豊富な在庫が常にあり全国に即納体制を整えている。